

せったん

第 195 号 2024 年 1 月 25 日

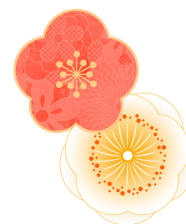
● 発 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
● 行 〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル 5 階
TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

北摂・丹波支部ニュース



年頭のごあいさつ

安心して受けられる医療を



支部長 中西 透

新年明けましておめでとうございます。

日頃より支部活動へ御支援御協力いただき感謝申し上げます。

今年は、元日から能登半島地震や航空機事故が続き多くの方々が犠牲になり、今なお1万人を遥かに超える方々が避難を余議なくされ厳しい生活を続けられています。お亡くなりになりました方に心より哀悼の意を表するとともに、被災された方々には一日も早く元の生活に戻ることが出来るようお祈り致します。

また、世界に目を向ければ、ロシアのウクライナ侵攻も2年になろうとし、イスラエルのガザ地区への攻撃も終結の気配はなく、さらなる紛争の火種も燦々としており、無事の市民の犠牲だ

けが増え続けていることが痛みます。為政者へ理性と平和的解決を強く求めたいと思います。

さて、今年は診療報酬改定の年です(介護・障害者福祉とのトリプル改定)。本体0.88%プラスとされていきますが、人件費増、物価高騰の現状にはとても見合うものではありません。さらに12月には現行保険証の廃止も予定されており、医療現場での混乱が起きることは明らかです。

コロナの影響もまだまだ続いています。先生方のご協力をいただきながら医療改善に取り組んで参りたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

「健康保険証の存続を求める」 請願・陳情書を3市議会に提出

協会は、健康保険証の存続を求める意見書提出を求める請願を県および各市町議会に対して進めている。北摂・丹波支部でも三田市の12月定例議会に請願書、丹波篠山市・丹波市にそれぞれ陳情書を提出。三田市、丹波篠山市の両委員会にて審議されたがいずれも否決された。丹波市は議員配布のみ。

三田市では、木村雅人議員(日本共産党)が紹介議員となり請願書を提出。12月14日の福祉常任委員会にて請願趣旨の口頭陳述を行った。陳述では「協会の調査で医療機関の64%がトラブルを経験、また保団連の調査では政府が総点検を行った後も57%の医療

機関でトラブルが続いている」「現在5%以下のマイナ

保険証利用率が保険証廃止により飛躍的に増えれば医療現場での混乱が必至」などを訴えた。委員からは「医療機関での苦勞はわかるが、マイナンバーカードの普及とデジタル改革を優先すべき」との多数意見で否決となり、同月25日の定例会でも反対多数(賛成3・共産)で否決された。

また、丹波篠山市では、11月30日の民生福祉常任委員会にて口頭陳述を行ったが、「市の方針としてマイナ保険証の普及促進を図っていること、現行の保険証を廃止してもそれに代わる手段が複数あること」から意見書の提出は行わ

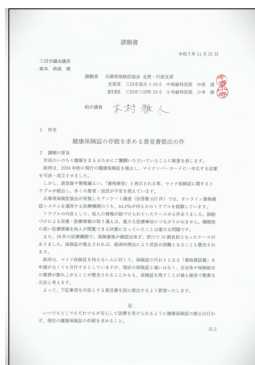
ないとした。

政府は、暗証番号が要らない新たなカード「顔認証マイナンバーカード」の申請受付を開始。これにより保険証機能をもつ仕組みが6種類併存することとなり、さらに医療機関の窓口の混乱が予測される。支部は、少なくともトラブルが解消され国民や医療提供者の不安が解消し、制度への信頼が回復されるまでは、健康保険証の存続を求める活動を継続する。

2024 年新点数研究会のお知らせ

ご予約ください!

<医科>	日時	3月30日(土) 14時~16時
	会場	三田市・キッピーモール6階 多目的ホール
<歯科>	日時	4月18日(木) 18時~20時
	会場	三田市・キッピーモール6階 多目的ホール



兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部 会員懇談会のご案内

今年 1 月から義務化！

電子帳簿保存法の対応 ～インボイス制度の対応を含めて～

日 時 2 月 10 日(土) 18 時～19 時

会 場 三田市・キッピーモール6階 会議室 5 (JR 三田駅前)

講 師 山田 英信 税理士 (協会税務講師団)

参加費 無料 ※終了後 懇親会(於 きらく亭) 会費 8,000 円

今年 1 月から電子帳簿保存法が改正され、各事業所に対応が義務化されました。

電子帳簿保存制度は税法上保存等が必要な「帳簿」や「領収書・請求書・決算書」など国税関係書類を電子データで保存することに関する制度をいい、保存方法は①電子帳簿保存、②スキャナー保存、③電子取引データ保存の 3 種類に区分されます。これらのうち、③電子取引データ保存についてはすべての事業所に対応が求められることになります。

今回は、電子帳簿保存法の概要や保存方法のポイント、今後の見通しなどについて協会税務講師団の山田英信税理士に解説いただきます。

また、昨年 10 月から始まったインボイス制度への対応についても触れていただきます。

先生はもちろん、ご家族・経理担当者などどなたでもご参加ください。

なお、終了後に懇親会を予定しておりますので、併せてぜひご参加下さい。



※三田駅前第一駐車場 2 時間 30 分、第二駐車場 3 時間 30 分
無料「駐車サービス券」発行

※お問い合わせは、078-393-1801 平井まで

FAX (078) 393-1802 兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部 会員懇談会

「電子帳簿保存法の対応 ～インボイス制度の対応を含めて～」(2/10)

会員懇談会 (18 時～19 時) ☐ 参加 () 人

懇親会 (19 時すぎ～) ☐ 参加 () 人 ☐ 不参加

三田市・丹波市・篠山市・()市・区
医療機関名() お名前()

歯科「診断力」スキルアップセミナー in 三田

感想文

講習会によって知識の アップデートができた

支部は歯科部会と共催で 10 月 21 日に歯科「診断力」スキルアップセミナー in 三田「口腔粘膜疾患の診断、高齢有病者の歯科治療と病診連携」を三田市・キッピーモール講座室で開催し、8 人が受講した。済生会兵庫県病院歯科口腔外科部長の尾古俊哉先生が講師を務めた。小林陽介先生の感想を紹介する。

今回、このような機会を設けていただき大変に感謝しております。
普段、自院の患者さんを紹介させていただいてい



講師の尾古俊哉先生

る、済生会兵庫県病院歯科口腔外科部長の尾古俊哉先生にまずはお会いしてごあいさつをしたいという目的で講習会に参加しました。
講義をお聞きすると、まずは自分の知識のアップデートができました。先生は、口腔感染症の多くが、口唇ヘルペスなどのウイルス性感染症や、常在菌細菌

叢の細菌による内因性感染であると切り出され、歯性感染症の病変は歯根膜から歯槽骨、顎骨、隣接組織へと波及するとし、蜂窩織炎や外歯瘻、根充剤による上顎洞炎などカラー写真を用いて解説されました。口腔粘膜疾患の診断、有病者の歯科治療、顎骨壊死についてもわかりやすくお話いただきました。

特に、白斑病変に関しては、これまで、なんだか分からないがとにかく紹介という場合も少なくなかったですが、今後はある程度の診断のもと紹介させていただけると思います。また、MRONJ (薬剤関連顎骨壊死) を引き起こす薬剤がビスフォスフォネートだけでないこと、その他の薬剤の種類とそのリスクに関して知ることができ、有益な



尾古先生が MRONJ を引き起こす薬剤とそのリスクなどを紹介した

セミナーでした。

外科の知識不足から引き起こされる負の事象は、時に歯科医師にとっても、患者にとっても致命的になり得ます。今後もこのような日々の診療に役立つセミナーを開催いただきたいと思います。

【三田市・小林陽介】